非 管 理 版

# 認証ロゴマーク

# 使用規則


特定非営利活動法人

キッズデザイン協議会

ＫＤＡ認証部

## 目 次


1 目的 ····· 3
2 定義 ····· 3
2.1 認証ロゴマーク ····· 3
2.2 認証ロゴマークの表示方法について ····· 3
2.3 認証ロゴマーク提供データについて ····· 4
2.4 認証番号について ····· 5
3 認証ロゴマーク使用の規則 ····· 5
3.1 認証ロゴマークの使用条件 ····· 5
3.1.1 製品または製品包装に使用する場合 ····· 6
3.1.2 製品カタログ、総合カタログに使用する場合 ····· 7
3.1.3 協賛広告に使用する場合 ····· 7
3.1.4 名刺に使用する場合 ····· 8
3.2 認証ロゴマークの使用上の制限 ····· 9
3.3 認証ロゴマークの使用 ····· 9
3.4 認証ロゴマークの使用期間と使用停止 ····· 14

付属書 Visual Identity Manual
CHILD SAFETY through DESIGN ····· 15

## １．目　的

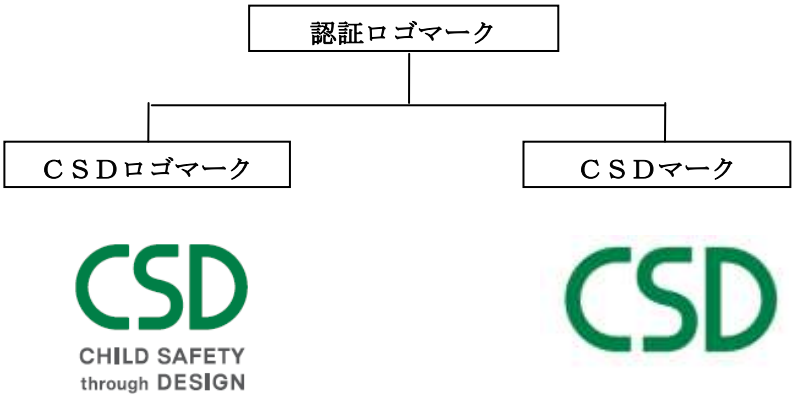
この規則は、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会認証部（以下「ＫＤＡ認証部」という）によって認証された組織（以下、認証組織）が、CSD認証における、認証ロゴマークを適正に使用できるように、必要事項を定めたものである。

## ２．定　義

### ２．１　認証ロゴマーク

（１）認証ロゴマークとは、認証組織がＫＤＡ認証部によって認証されたことを示すために、ＫＤＡ認証部より交付されるマークである。

（２）認証ロゴマークは、「ＣＳＤロゴマーク」および「ＣＳＤマーク」の２タイプがある。



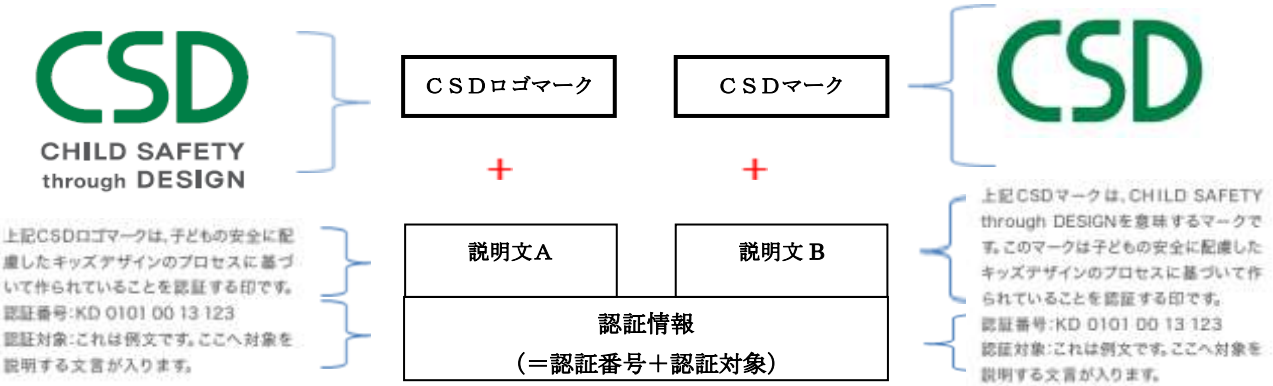

### ２．２　認証ロゴマークの表示方法について

（１）認証ロゴマークを使用する際は、「説明文」および「認証情報（＝認証番号＋認証対象）」を表記し認証ロゴマークが何を意味するものなのかを示さなければならない。

（※認証ロゴマークを使用する場合の基本的考え方：消費者、使用者に「認証ロゴマーク」の意味（＝説明文）及び認証番号、認証対象を何らかの手段で伝えなければならない。）

（２）CSD ロゴマークには、説明文 A、　CSD マークには説明文 B を使用すること。

（３）原則、「説明文」と「認証情報」を別々での表記や、片方のみでの使用はできない。

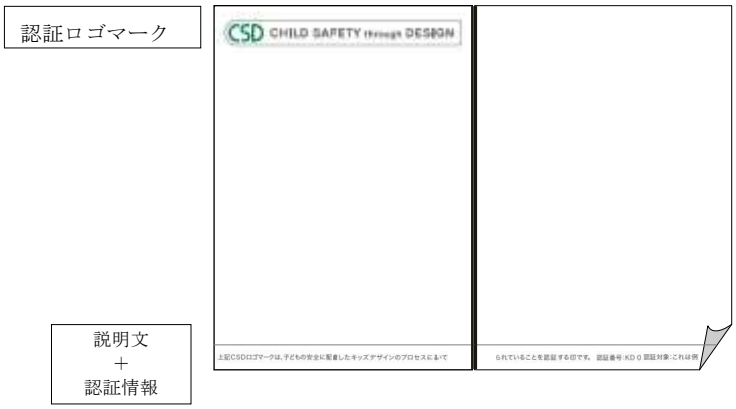


（4）認証ロゴマークと「説明文＋認証情報」との配置

「説明文＋認証情報」は、認証ロゴマークの近辺に表記する事を原則とするが、レイアウト上難しい場合は、認証ロゴマークから離して使用することができる。

＜使用例１＞

＜使用例２＞

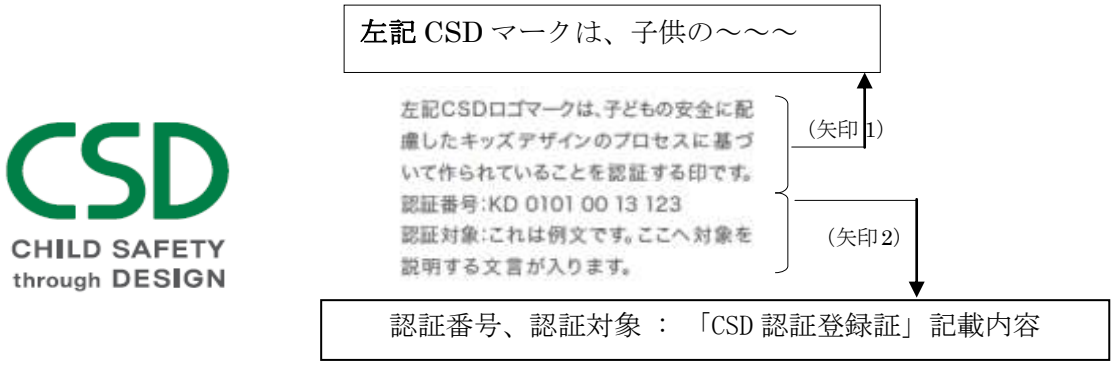



（5）説明文の留意点

①説明文においては、文頭で「上記」「左記」など認証ロゴマークが記載されている位置を述べ、認証ロゴマークがどこにあるのかをわかりやすく示さなければならない。（矢印１参照）

②マークの位置以外の文言には変更を加えてはならない。

（6）認証番号、認証対象は、「CSD認証登録証」記載内容に準拠すること。（矢印２参照）




## ２．３　認証ロゴマーク提供データについて

（1）認証ロゴマークデータは、KDA認証部より交付されたものを使用すること。

（2）説明文、認証情報は、認証組織にて本認証ロゴマーク規則に則り、表記すること。

### ２．４　　認証番号について

例）KD 0101 00 13 001
　　①　②　③ ④ ⑤

①登録認証機関(KD)
②分類コード４桁
③申請カテゴリー
④認証年西暦下3桁
⑤通し番号2桁

《凡例》

①ＫＤ：登録認証機関（ＫＤ：キッズデザイン協議会）の略称

②分類コード

| ②分類コード | | |
|---|---|---|
| ０１　安全性 | ０１　製品 | ０１０１ |
| | ０２　環境（空間） | ０１０２ |
| | ０３　サービス | ０１０３ |

③申請カテゴリー

④認証年西暦下２桁
　１３：２０１３年

⑤通し番号　３桁　　（西暦毎に更新）
　００１

※上記の例は、「製品の安全性において 2013 年の１番目に認証した」と言う意味を表している。

※認証番号は、CSD 認証登録証を確認すること。

### ３．認証ロゴマーク使用の規則

認証組織は、認証ロゴマークの使用に際しては、以下の事項を遵守する義務を負う。遵守されない場合には、ＫＤＡ認証部は、「改善要求回答書（CSD209－06）」による是正処置の要求、認証ロゴマークの使用禁止、違反の公表、 認証の一時停止／取消し等の処置をとる。

### ３．１　認証ロゴマークの使用条件

認証組織は、認証ロゴマークを次のように使用することができる。

（１）CSD認証されたデザインプロセスの対象となる「製品・環境・サービス」に認証ロゴマークが使用可能となる。

（２）認証組織の会社案内書、ホームページ、パンフレット、製品カタログ等、広報活動文書への印刷、表示。

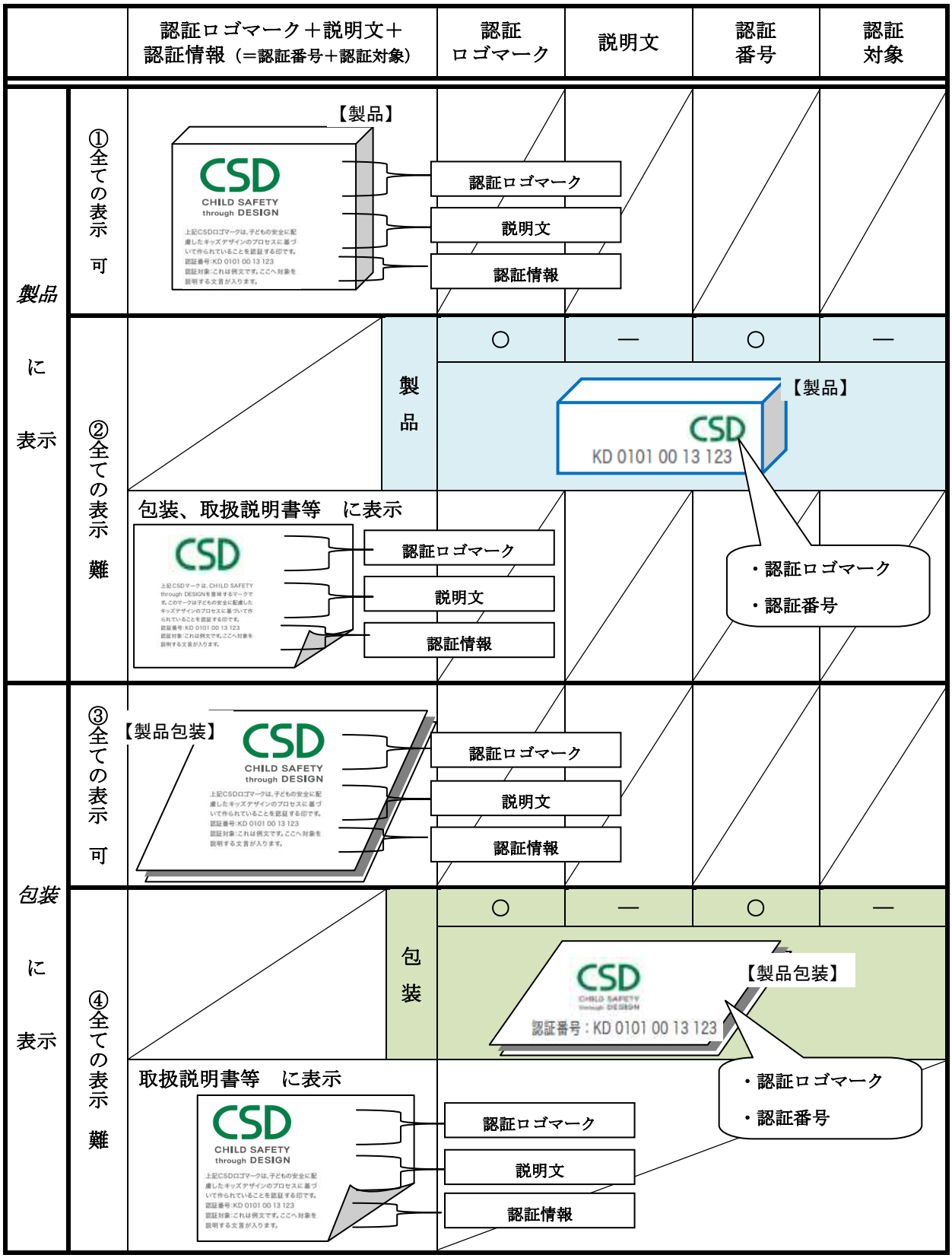
（３）認証組織の名刺、名入り封筒、用紙等への印刷、表示。

（４）認証組織の車輌、社屋等の構造物、映像、電子媒体等への印刷、表示。

ただし、CSD認証は、デザインプロセスの認証であるので、認証ロゴマークを使用したことによって、その対象物（製品、環境、サービス、車輌、構造物、映像、 電子媒体等）そのものの特性機能が保証されたとの誤解を与えないように明記しなければならない。

### 3．1．1　　製品または製品包装に使用する場合

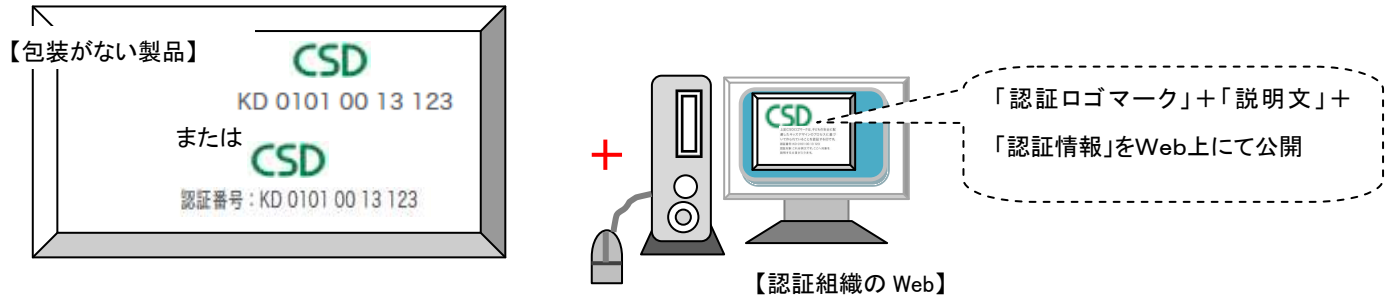
・製品、製品包装に使用する場合、「認証ロゴマーク」＋「説明文」＋「認証情報」の内容を表示



**⑤包装がない製品の場合で、製品に全ての情報が表示できない場合。**

➢製品に「認証ロゴマーク」＋「認証番号」（「認証番号」の文字、表記無し可）　を表示。

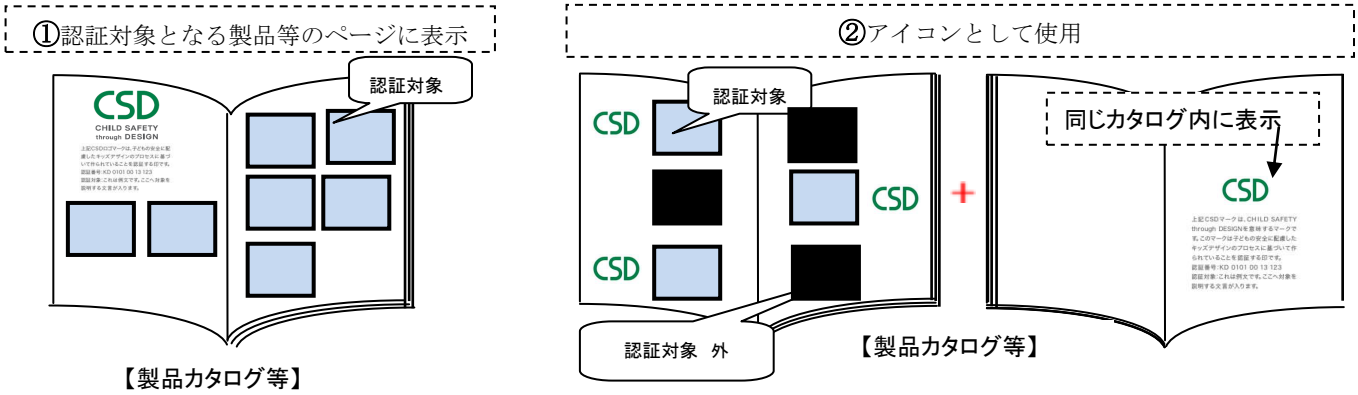
➢　認証組織の Web 上に、認証対象製品の「認証ロゴマーク」＋「説明文」＋「認証情報」を掲示。




### 3．1．2　　製品カタログ、総合カタログに使用する場合

①認証対象となる「製品・環境・サービス」のカタログページに「認証ロゴマーク」＋「説明文」＋「認証情報」を表示。

②認証対象となる「製品・環境・サービス」に「認証ロゴマーク」をアイコンとして使用し、製品カタログ内にアイコンの説明として、「認証ロゴマーク」＋「説明文」＋「認証情報」を表示。




### 3．1．3　　協賛広告に使用する場合

・「CSD ロゴマーク」＋「認証情報」を表示。

### 3．1．4　　名刺に使用する場合

①　「CSD ロゴマーク」＋「認証番号」を表示。

CSD CHILD SAFETY through DESIGN ＋ KD 0101 00 13 123

または

認証番号：KD 0101 00 13 123

②名刺の裏面に認証対象の製品等と併せて使用する場合。

《認証対象となる製品等と併せて使用する場合》

・「CSD ロゴマーク」＋「認証情報（＝認証番号＋認証対象）」を表示。

CSD CHILD SAFETY through DESIGN

＋

| | |
|---|---|
| 認証番号： | ＫＤ～～～ |
| | ＋ |
| 認証対象： | 〇〇〇～～～ |

《認証対象と認証対象外の製品等を合わせて使用する場合》

・「CSD ロゴマーク」＋「認証情報（＝認証番号＋認証対象）」を表示。

CSD CHILD SAFETY through DESIGN

＋

| | |
|---|---|
| 認証番号： | ＫＤ ～～～ |
| | ＋ |
| 認証対象： | 〇〇〇～～～ |

### ３．２　認証ロゴマーク使用上の制限

（１）認証組織は、製品・環境・サービスそのものが保証されたと誤解を与える可能性のある表現をしてはならない。

（２）認証組織は、認証を認められた範囲外での認証ロゴマークの使用をしてはならない。

（３）原則、認証ロゴマークの使用にあたっては説明文および認証情報の記載が必要である。

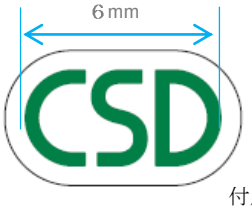
### ３．３　認証ロゴマークの使用

（１）認証ロゴマークの種類

認証ロゴマークの種類は、認証組織は付属書「Visual　Identity Manual」の定めに従うこと。

←この長さは最小使用サイズを表示
（モノクロの最小使用サイズはカラーと同じ）

＝　付属書「Visual　Identity Manual」より　＝

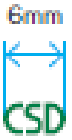
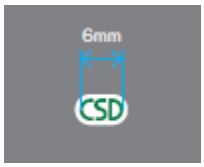
| | | カラー版 | モノクロ版 |
|---|---|---|---|
| CSDマーク | 白地無し | 付属書 Visual Identity Manual Ⓐ 参照 | 付属書 Visual Identity Manual Ⓐ 参照 |
| | 白地付き | 付属書Ⓑ 参照 | 付属書Ⓑ 参照 |
| | 縁罫有り |  付属書Ⓑ 参照 | 付属書Ⓑ 参照 |

| | | カラー版 | モノクロ版 |
|---|---|---|---|
| CSDロゴマーク | 白地無し | 1 付属書© 参照 | 1 付属書© 参照 |
| | | 2 付属書© 参照 | 2 付属書© 参照 |
| | | 3 付属書© 参照 | 3 付属書© 参照 |
| | | 4 付属書© 参照 | 4 付属書© 参照 |
| | | 5 付属書© 参照 | 5 付属書© 参照 |
| | | 6 付属書© 参照 | 6 付属書© 参照 |
| | | 7 付属書© 参照 | 7 付属書© 参照 |
| | | 8 付属書© 参照 | 8 付属書© 参照 |

| | | カラー版 | モノクロ版 |
|---|---|---|---|
| CSDロゴマーク | 白地付き | 1 付属書Ⓓ 参照 | 1 付属書Ⓓ 参照 |
| | | 2 付属書Ⓓ 参照 | 2 付属書Ⓓ 参照 |
| | | 3 付属書Ⓓ 参照 | 3 付属書Ⓓ 参照 |
| | | 4 付属書Ⓓ 参照 | 4 付属書Ⓓ 参照 |
| | 縁罫有り | 1 付属書Ⓓ 参照 | 1 付属書Ⓓ 参照 |
| | | 2 付属書Ⓓ 参照 | 2 付属書Ⓓ 参照 |
| | | 3 付属書Ⓓ 参照 | 3 付属書Ⓓ 参照 |
| | | 4 付属書Ⓓ 参照 | 4 付属書Ⓓ 参照 |

（2）認証ロゴマークの使用にあたっては、認証組織は付属書「Visual Identity Manual」の定めに従うこと。

＝ 付属書「Visual Identity Manual」の概要 ＝

| | | ＣＳＤマーク | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 白地無し | 白地付き | 縁罫有り |
| （背景） | | （白地または淡色の上で使用） | （濃い色やパターンの上で使用） | （白地または淡色の上で使用） |
| 色指定 | カラー版 | 付属書 Ⓐ-1 参照 | 付属書 Ⓑ-1 参照 | 付属書 Ⓑ-1 参照 |
| | モノクロ版 | 付属書 Ⓐ-2 参照 | 付属書 Ⓑ-2 参照 | 付属書 Ⓑ-2 参照 |
| 周囲に設ける余白 | | 付属書 Ⓐ-3 参照 | | |
| 最小使用サイズ | |  付属書 Ⓐ-4 参照 |  付属書 Ⓑ-3 参照 | |
| 使用禁止例 | | 付属書Ⓐ-5 参照 | 付属書 Ⓑ-4Ⓐ-5 参照 | 付属書 Ⓑ-4Ⓐ-5 参照 |
| ・説明文<br>・認証情報 | | 「説明文」、「認証情報（＝認証番号、認証対象）を記載する際の書体<br>・フォント：可能な限りヒラギノ角（または類似したゴシック書体）<br>・サイズ： 5 pt以上<br>・色は、判読できる色を使用。 付属書Ⓔ 参照 | | |

| | | ＣＳＤロゴマーク | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 白地無し | 白地付き | 縁罫有り |
| （背景） | | （白地または淡色の上で使用） | （濃い色やパターンの上で使用） | （白地または淡色の上で使用） |
| 色指定 | カラー版 | 付属書Ⓒ-1 参照 | 付属書Ⓓ-1 参照 | 付属書Ⓓ-1 参照 |
| | モノクロ版 | 付属書Ⓒ-2 参照 | 付属書Ⓓ-2 参照 | 付属書Ⓓ-2 参照 |
| 周囲に設ける余白 | | 付属書Ⓒ-3 参照 | | |
| 最小使用サイズ | | 付属書Ⓒ-4 参照 | 付属書Ⓓ-3 参照 | |
| 使用禁止例 | | 付属書 Ⓒ-5 Ⓐ-5 参照 | 付属書 Ⓓ-4 Ⓒ-5、Ⓐ-5 参照 | 付属書 Ⓓ-4 Ⓒ-5、Ⓐ-5 参照 |
| ・説明文<br>・認証情報 | | 「説明文」、「認証情報（＝認証番号、認証対象）を記載する際の書体<br>・フォント：可能な限りヒラギノ角（または類似したゴシック書体）<br>・サイズ：５pt以上<br>・色は、判読できる色を使用。 付属書Ⓔ 参照 | | |

（３）認証ロゴマークを他の認証機関のマーク、もしくは認証組織の使用するマークと共に使用する場合には、独立して識別できるようにしなければならない。

（４）CSDロゴマークは、ロゴタイプとCSDマークの組み合わせである。

・ロゴタイプ(CHILD SAFETY through DESIGN)だけでの使用はできない。

☜《使用不可》

## ３．４　認証ロゴマークの使用期間と使用停止

（１）認証組織は、ＫＤＡ認証部に認証された有効期間においてのみ、認証ロゴマークを使用することができる。

（２）認証組織は、認証有効期限を過ぎた場合、認証ロゴマークの使用を停止しなければならない。

（３）認証組織は、認証範囲を縮小した場合、縮小した範囲にかかわる認証ロゴマークの使用を停止しなければならない。

（４）認証組織は、認証を一時停止または取り消された場合、直ちに認証ロゴマークの使用を停止しなければならない。　なお、認証一時停止の場合には、認証一時停止解除後に使用を再開できる。

以　上

# 付属書

# Visual Identity Manual

## CHILD SAFETY through DESIGN

# Visual Identity Manual

CHILD SAFETY through DESIGN

2014.05 Version 1

# CSD マークについて

CSD マークは子どもの安全に配慮したキッズデザインのプロセスに基づいて作られていることを認証する印であり、該当製品の付属書類などに記載されます。
当マークを使用の際は、説明文と認証情報を記載してください。説明文と認証情報の詳細については E の項目を確認して下さい。

# 目次


A CSDマーク
1 CSDマーク（カラー版）
2 CSDマーク（モノクロ版）
3 周囲に設ける余白の範囲
4 最小使用サイズ
5 使用禁止例
6 CSDマークの使用例

B CSDマーク（白地付きタイプ）
1 白地付きタイプ（カラー版）
2 白地付きタイプ（モノクロ版）
3 最小使用サイズ
4 使用禁止例（基本形の使用禁止例を前提に）
5 CSDマーク（白地付きタイプ）の使用例

C CSDロゴマーク
1 CSDロゴマーク（カラー版）
2 CSDロゴマーク（モノクロ版）
3 周囲に設ける余白の範囲
4 最小使用サイズ
5 使用禁止例（基本形の使用禁止例を前提に）
6 CSDロゴマークの使用例

D CSDロゴマーク（白地付きタイプ）
1 CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（カラー版）
2 CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（モノクロ版）
3 最小使用サイズ
4 使用禁止例（シンボルマークとロゴマークの使用禁止例を前提に）
5 CSDロゴマーク（白地付きタイプ）の使用例

E 説明文と認証情報
1 認証ロゴマークの説明文と認証情報について：CSDマーク用
2 認証ロゴマークの説明文と認証情報について：CSDロゴマーク用

F 改定履歴

A

## A-1 | CSDマーク（カラー版）

マークのカラーは下記の色で表現して下さい。

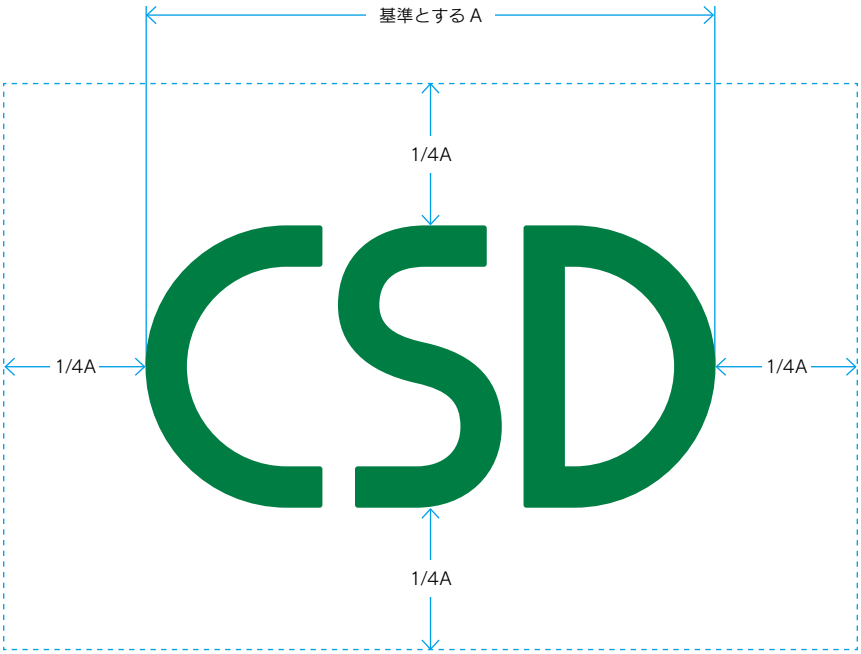
CMYK : C=100%、M=0%、Y=90%、K=30%
RGB　: R=45、G=128、B=60
特色　: PANTONE 356 C

## A-2 | CSDマーク（モノクロ版）

マークのモノクロは下記の色で表現して下さい。

CMYK : C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　: R=88、G=88、B=88
特色　: PANTONE Cool Gray 10 C

# A-3 | 周囲に設ける余白の範囲




白地、または淡色の上で使用する場合、CSDマークの周囲に上記の余白（他の文字やデザイン要素を入れない部分）を設けて下さい。

## A-4 | 最小使用サイズ

可読性を保つため、いかなる場合でも上記規定のサイズを下回らないようにして下さい。

## A-5 使用禁止例

色を変えて使用しないで下さい

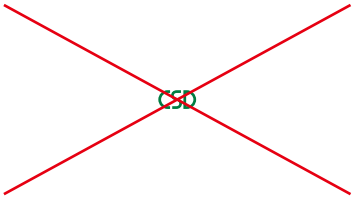
角度を付けて使用しないで下さい

白抜きで使用しないで下さい

マークの比率を変えないで下さい

アウトラインでの表現はしないで下さい

白以外の背景色がある箇所で使用しないで下さい

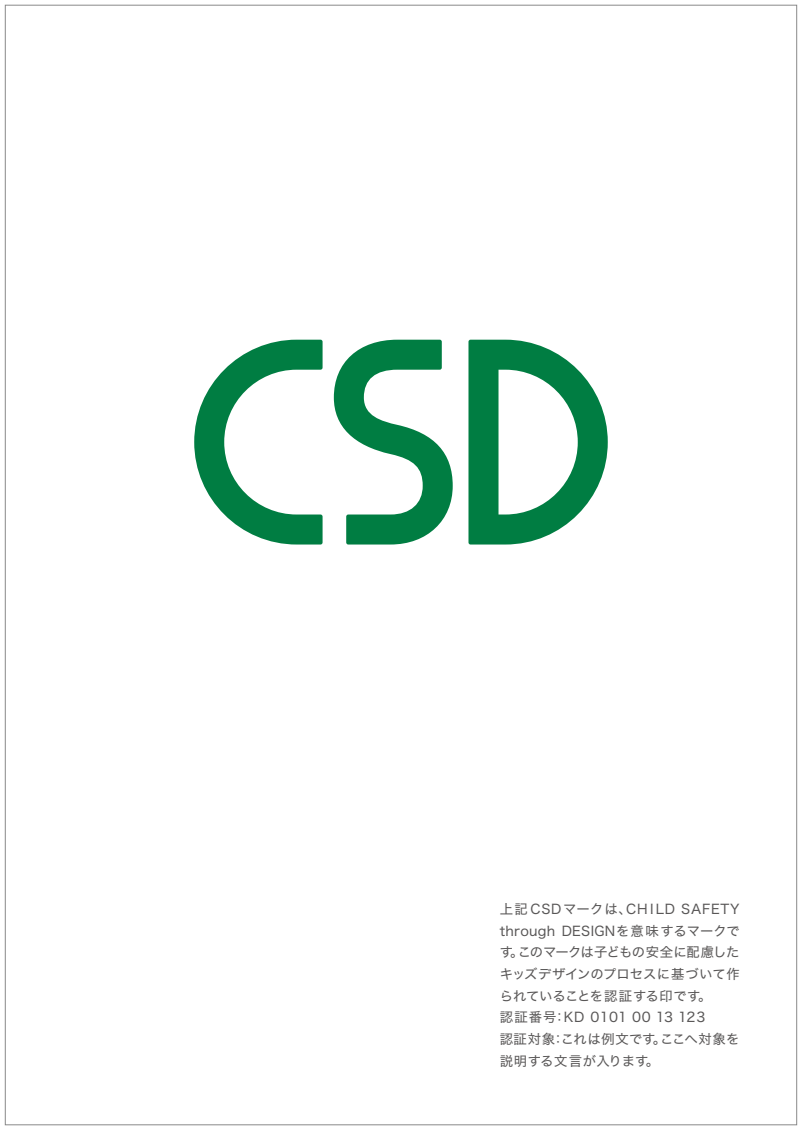


最小使用サイズ以下のサイズで使用しないで下さい

背景にパターンなどが有る場所で使用しないで下さい

上記のような表現は行わないで下さい。

# Ⓐ-6 CSDマークの使用例




CSDマークは上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Ｅの項目を確認して下さい。

# Ⓐ-6 CSDマークの使用例

CSDマークは上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Ｅの項目を確認して下さい。

B

## B-1 | CSDマーク（白地付きタイプ）（カラー版）

背景が白又は淡色の場合

濃い色やパターンの上などに重ねて使用する場合は、上記の周囲に余白がついたCSDマークを使用して下さい。
マークのカラーは下記の色で表現して下さい。
白色又は淡色背景の上に白地付きマークを使用する場合は、罫アリの白地マークご使用下さい。罫は太さ0.25ptのスミ(K=100%)で表現して下さい。

CMYK : C=100%、M=0%、Y=90%、K=30%
RGB　: R=45、G=128、B=60
特色　: PANTONE 356 C

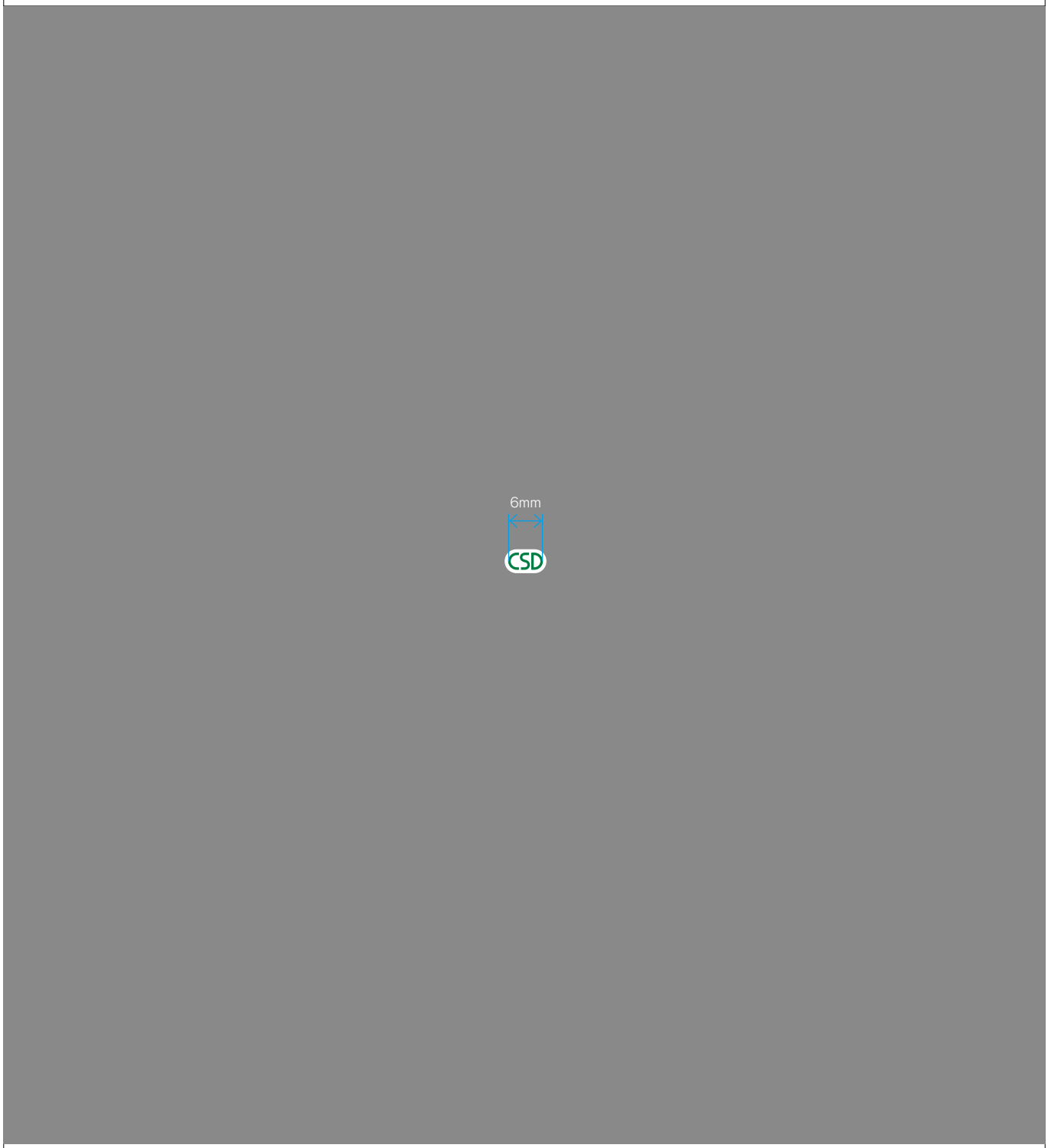
## B-2 | CSDマーク（白地付きタイプ）（モノクロ版）

背景が白又は淡色の場合

濃い色やパターンの上などに重ねて使用する場合は、上記の周囲に余白がついたCSDマークを使用して下さい。
マークのカラーは下記の色で表現して下さい。
白色又は淡色背景の上に白地付きマークを使用する場合は罫アリの白地マークご使用下さい。罫は太さ0.25ptのスミ(K=100%)で表現して下さい。

CMYK : C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　: R=88、G=88、B=88
特色　: PANTONE Cool Gray 10 C

## B-3 | 最小使用サイズ




可読性を保つため、いかなる場合でも上記規定のサイズを下回らないようにして下さい。

## B-4 | 使用禁止例（CSDマークの使用禁止例を前提に）

白地にパターンや色などを侵入させないで下さい

白地とロゴの比率を変更しないで下さい

白地に着色など施さないで下さい

マークに影描写などを付けないで下さい

背景色がある所で白地の枠罫を描写しないで下さい

白地の形を変更しないで下さい

上記のような表現は行わないで下さい。

## B-4 | 使用禁止例（CSDマークの使用禁止例を前提に）

白地にパターンや色などを侵入させないで下さい

マークに影描写などを付けないで下さい

枠罫を指定意外の太さにしないで下さい。

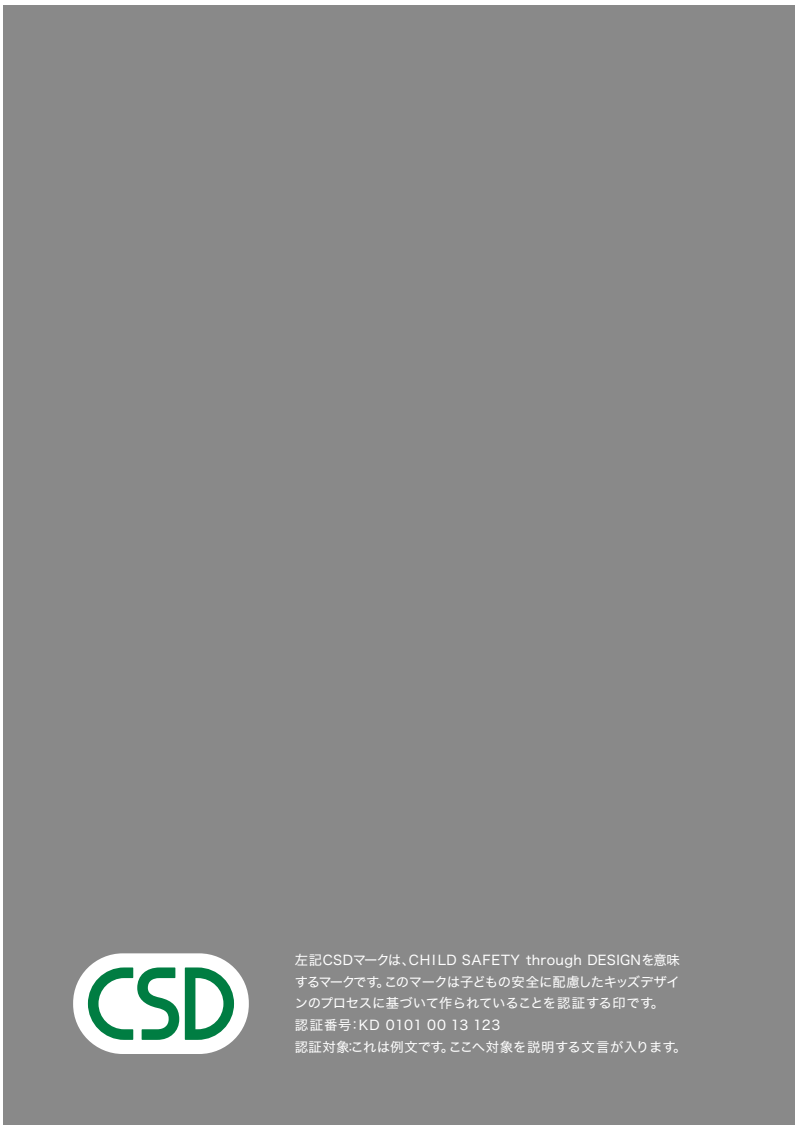
枠罫にはスミ以外の色を使用しないで下さい

上記のような表現は行わないで下さい。

# B-5 CSDマーク（白地付きタイプ）の使用例

CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# B-5 CSDマーク（白地付きタイプ）の使用例




CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# B-5 | CSDマーク（白地付きタイプ）の使用例

上記CSDマークは、CHILD SAFETY through DESIGNを意味するマークです。このマークは子どもの安全に配慮したキッズデザインのプロセスに基づいて作られていることを認証する印です。
認証番号：KD 0101 00 13 123
認証対象：これは例文です。ここへ対象を説明する文言が入ります。

CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# B-5 CSDマーク（白地付きタイプ）の使用例

CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

C

# C-1 | CSDロゴマーク（カラー版）

1

2

3

CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。
CSDロゴマーク（カラー版）には８種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをカラーで表現する場合、下記の色で表現して下さい。

CSDロゴマーク
CMYK：C=100%、M=0%、Y=90%、K=30%
RGB　：R=45、G=128、B=60
特色　：PANTONE 356 C

ロゴタイプ
CMYK：C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　：R=88、G=88、B=88
特色　：PANTONE Cool Gray 10 C

## C-1 | CSDロゴマーク（カラー版）

4

5

6

CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。
CSDロゴマーク（カラー版）には８種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをカラーで表現する場合、下記の色で表現して下さい。

CSDロゴマーク
CMYK：C=100%、M=0%、Y=90%、K=30%
RGB　：R=45、G=128、B=60
特色　：PANTONE 356 C

ロゴタイプ
CMYK：C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　：R=88、G=88、B=88
特色　：PANTONE Cool Gray 10 C

# C-1 | CSDロゴマーク（カラー版）

7

8

CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。
CSDロゴマーク（カラー版）には８種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをカラーで表現する場合、下記の色で表現して下さい。

CSDロゴマーク
CMYK：C=100%、M=0%、Y=90%、K=30%
RGB　：R=45、G=128、B=60
特色　：PANTONE 356 C

ロゴタイプ
CMYK：C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　：R=88、G=88、B=88
特色　：PANTONE Cool Gray 10 C

# C-2 | CSDロゴマーク（モノクロ版）

1

2

3

CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。
CSDロゴマーク（モノクロ版）には８種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをモノクロで表現する場合、下記の色で表現して下さい。

CMYK : C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　: R=88、G=88、B=88
特色　: PANTONE Cool Gray 10 C

# C-2 | CSDロゴマーク（モノクロ版）

4

5

6

CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。
CSDロゴマーク（モノクロ版）には８種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをモノクロで表現する場合、下記の色で表現して下さい。

CMYK : C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　: R=88、G=88、B=88
特色　: PANTONE Cool Gray 10 C

# C-2 | CSDロゴマーク（モノクロ版）

7

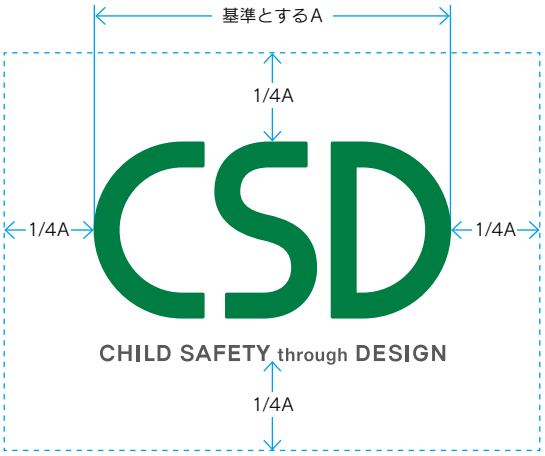
8

CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。
CSDロゴマーク（モノクロ版）には８種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをモノクロで表現する場合、下記の色で表現して下さい。

CMYK : C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　: R=88、G=88、B=88
特色　: PANTONE Cool Gray 10 C

# C-3 周囲に設ける余白の範囲

1

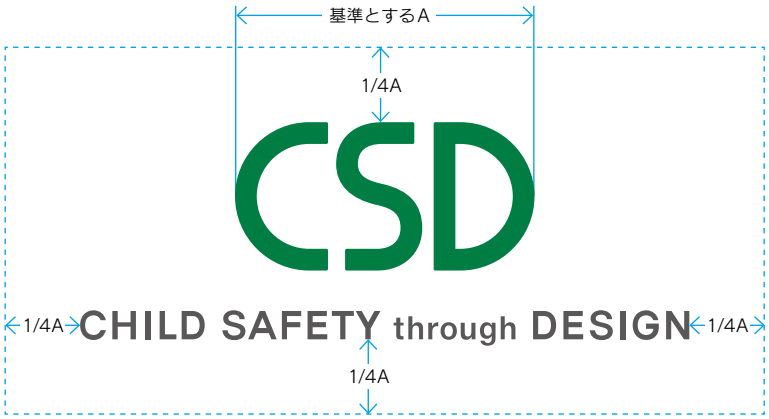



2

白地、または淡色の上で使用する場合、CSDロゴマークの周囲に下記の余白（他の文字やデザイン要素を入れない部分）を設けて下さい。

# C-3 | 周囲に設ける余白の範囲

3




4

白地、または淡色の上で使用する場合、CSDロゴマークの周囲に下記の余白（他の文字やデザイン要素を入れない部分）を設けて下さい。

# C-3 | 周囲に設ける余白の範囲

5

6

白地、または淡色の上で使用する場合、CSDロゴマークの周囲に下記の余白（他の文字やデザイン要素を入れない部分）を設けて下さい。

# C-3 周囲に設ける余白の範囲

7

8

白地、または淡色の上で使用する場合、CSDロゴマークの周囲に下記の余白（他の文字やデザイン要素を入れない部分）を設けて下さい。

# C-4 | 最小使用サイズ

1

2

3

4

可読性を保つため、いかなる場合でも上記規定のサイズを下回らないようにして下さい。

# C-4 | 最小使用サイズ

5

6

7

8

可読性を保つため、いかなる場合でも上記規定のサイズを下回らないようにして下さい。

# C-5 使用禁止例（CSDマークの使用禁止例を前提に）

CSDマークとロゴタイプの比率を変えないで下さい

ロゴタイプの位置を変えないで下さい

ロゴタイプの色を変更しないで下さい

背景にパターンなどが有る場所で使用しないで下さい

ロゴタイプの組を変えないで下さい

上記のような表現は行わないで下さい。

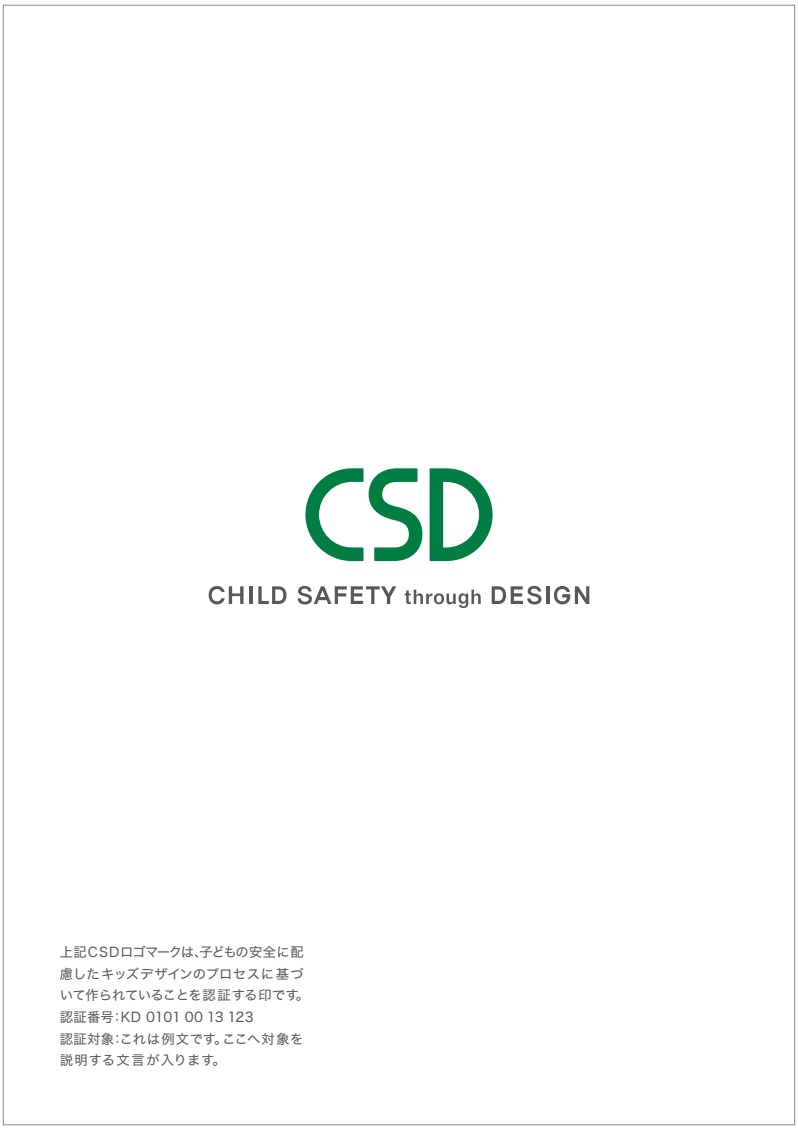
# C-6 | CSDロゴマークの使用例

CSDロゴマーク2の例

CSDロゴマークは上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい(名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可)。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# C-6 | CSDロゴマークの使用例

CSDロゴマーク3の例




CSDロゴマークは上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい（名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可）。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# C-6 | CSDロゴマークの使用例

CSDロゴマーク5の例

CSDロゴマークは上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい(名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可)。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

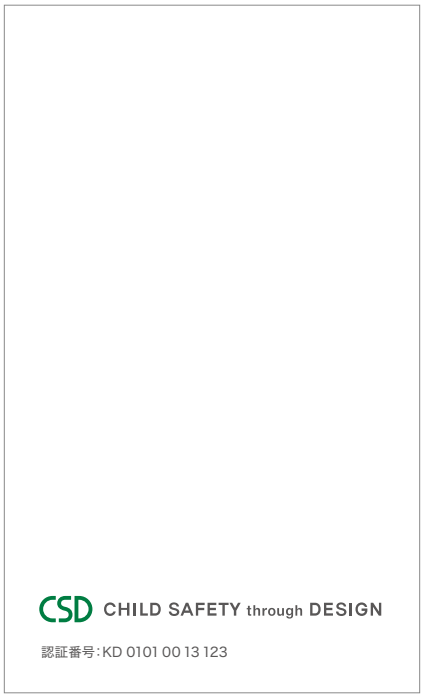
# C-6 | CSDロゴマークの使用例（名刺の場合）

CSDロゴマーク7の例

CSDロゴマークは上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい（名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可）。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# C-6 | CSDロゴマークの使用例（名刺の場合）

CSDロゴマーク8の例




CSDロゴマークは上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい（名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可）。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

D

# D-1 | CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（カラー版）

1

2

背景が白又は淡色の場合

1

2

濃い色やパターンの上などに重ねて使用する場合は、上記の周囲に余白がついたCSDロゴマークを使用して下さい。
CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（カラー版）には４種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをカラーで表現する場合、下記の色で表現して下さい。
白色又は淡色背景の上に白地付きマークを使用する場合は、罫アリの白地マークご使用下さい。罫は太さ0.25ptのスミ(K=100%)で表現して下さい。

CSDロゴマーク
CMYK：C=100%、M=0%、Y=90%、K=30%
RGB　：R=45、G=128、B=60
特色　：PANTONE 356 C

ロゴタイプ
CMYK：C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　：R=88、G=88、B=88
特色　：PANTONE Cool Gray 10 C

# D-1 | CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（カラー版）

3

4

| 背景が白又は淡色の場合 |
| --- |
| 3<br> |
| 4<br> |

濃い色やパターンの上などに重ねて使用する場合は、上記の周囲に余白がついたCSDロゴマークを使用して下さい。
CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（カラー版）には４種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをカラーで表現する場合、下記の色で表現して下さい。
白色又は淡色背景の上に白地付きマークを使用する場合は、罫アリの白地マークご使用下さい。罫は太さ0.25ptのスミ(K=100%)で表現して下さい。

CSDロゴマーク
CMYK：C=100%、M=0%、Y=90%、K=30%
RGB　：R=45、G=128、B=60
特色　：PANTONE 356 C

ロゴタイプ
CMYK：C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　：R=88、G=88、B=88
特色　：PANTONE Cool Gray 10 C

# D-2 CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（モノクロ版）

1

2

背景が白又は淡色の場合

1

2

濃い色やパターンの上などに重ねて使用する場合は、上記の周囲に余白がついたCSDロゴマークを使用して下さい。
CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（モノクロ版）には４種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをモノクロで表現する場合、下記の色で表現して下さい。
白色又は淡色背景の上に白地付きマークを使用する場合は、罫アリの白地マークご使用下さい。罫は太さ0.25ptのスミ(K=100%)で表現して下さい。

CMYK：C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　：R=88、G=88、B=88
特色　：PANTONE Cool Gray 10 C

# D-2 CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（モノクロ版）

3

4

| 背景が白又は淡色の場合 |
| --- |
| 3<br> |
| 4<br> |

濃い色やパターンの上などに重ねて使用する場合は、上記の周囲に余白がついたCSDロゴマークを使用して下さい。
CSDロゴマークはロゴタイプとCSDマークの組み合わせです。ロゴタイプ（CHILD SAFETY through DESIGN）だけでの使用はできません。CSDロゴマーク（白地付きタイプ）（モノクロ版）には４種類のパターンがあります。用途によって使い分けて下さい。
マークをモノクロで表現する場合、下記の色で表現して下さい。
白色又は淡色背景の上に白地付きマークを使用する場合は、罫アリの白地マークご使用下さい。罫は太さ0.25ptのスミ(K=100%)で表現して下さい。

CMYK：C=0%、M=0%、Y=0%、K=80%
RGB　：R=88、G=88、B=88
特色　：PANTONE Cool Gray 10 C

# D-3 | 最小使用サイズ

1

2

3

4

可読性を保つため、いかなる場合でも上記規定のサイズを下回らないようにして下さい。

# D-4 使用禁止例（CSDマークとCSDロゴマークの使用禁止例を前提に）

白地にパターンや色などを侵入させないで下さい

白地とロゴマークの比率を変更しないで下さい

白地に着色など施さないで下さい

ロゴマークに影描写などを付けないで下さい

白地の枠罫を描写しないで下さい

白地の形を変更しないで下さい

上記のような表現は行わないで下さい。

# D-4 使用禁止例（CSDマークとCSDロゴマークの使用禁止例を前提に）

白地にパターンや色などを侵入させないで下さい

ロゴマークに影描写などを付けないで下さい

枠罫を指定意外の太さにしないで下さい。

枠罫にはスミ以外の色を使用しないで下さい

上記のような表現は行わないで下さい。

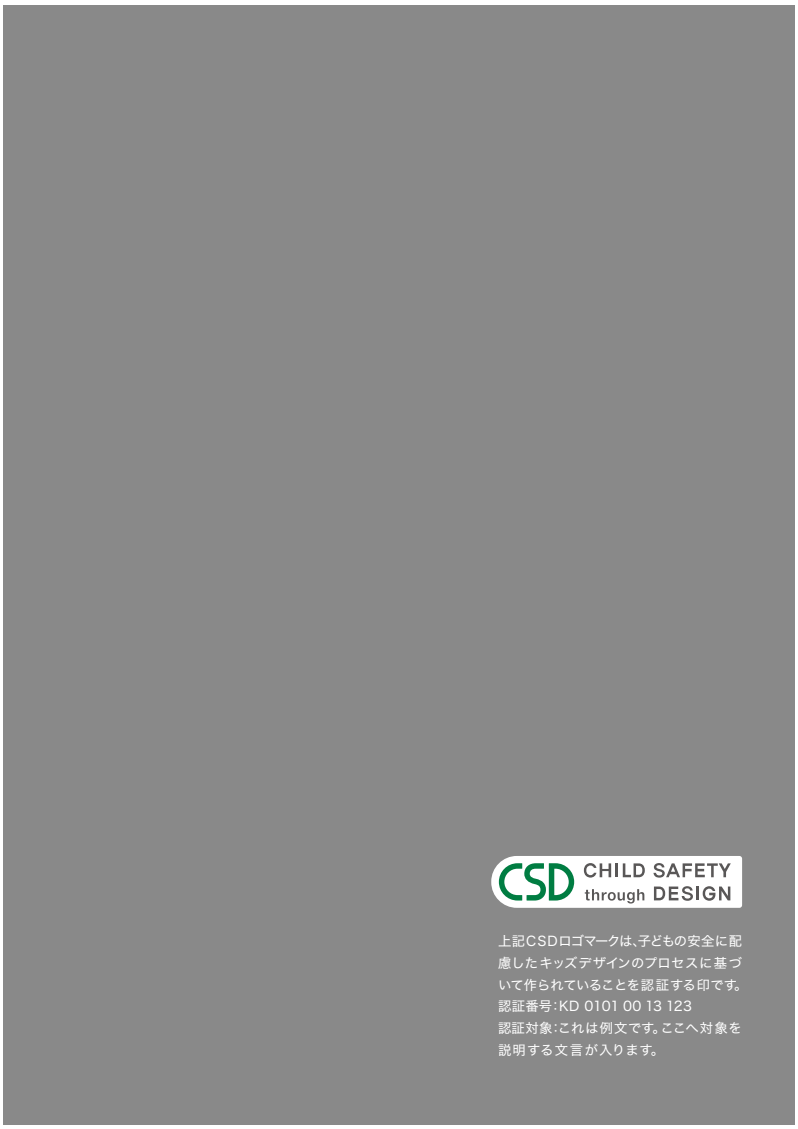
# D-5 CSDロゴマーク（白地付きタイプ）の使用例

CSDロゴマーク（白地付き）2の例

CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい（名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可）。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# D-5 | CSDロゴマーク（白地付きタイプ）の使用例

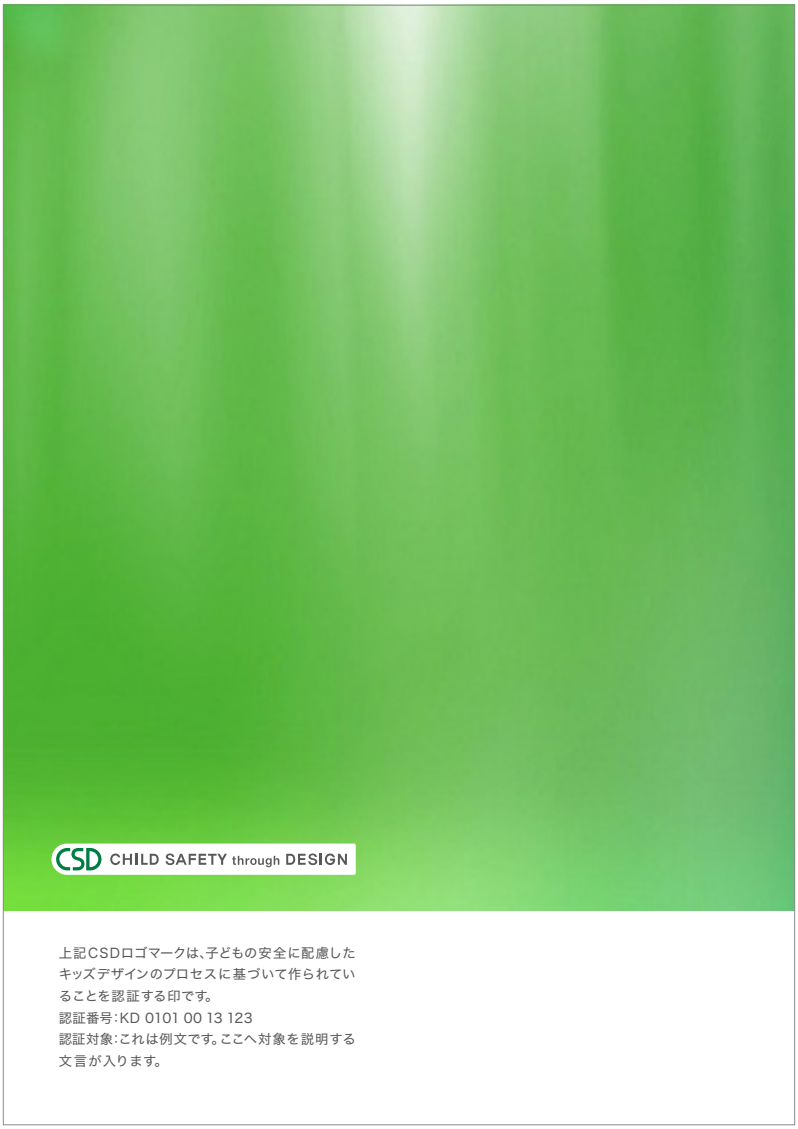
CSDロゴマーク（白地付き）3の例




CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい（名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可）。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# D-5 CSDロゴマーク（白地付きタイプ）の使用例

CSDロゴマーク（白地付き）3の例




CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい（名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可）。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

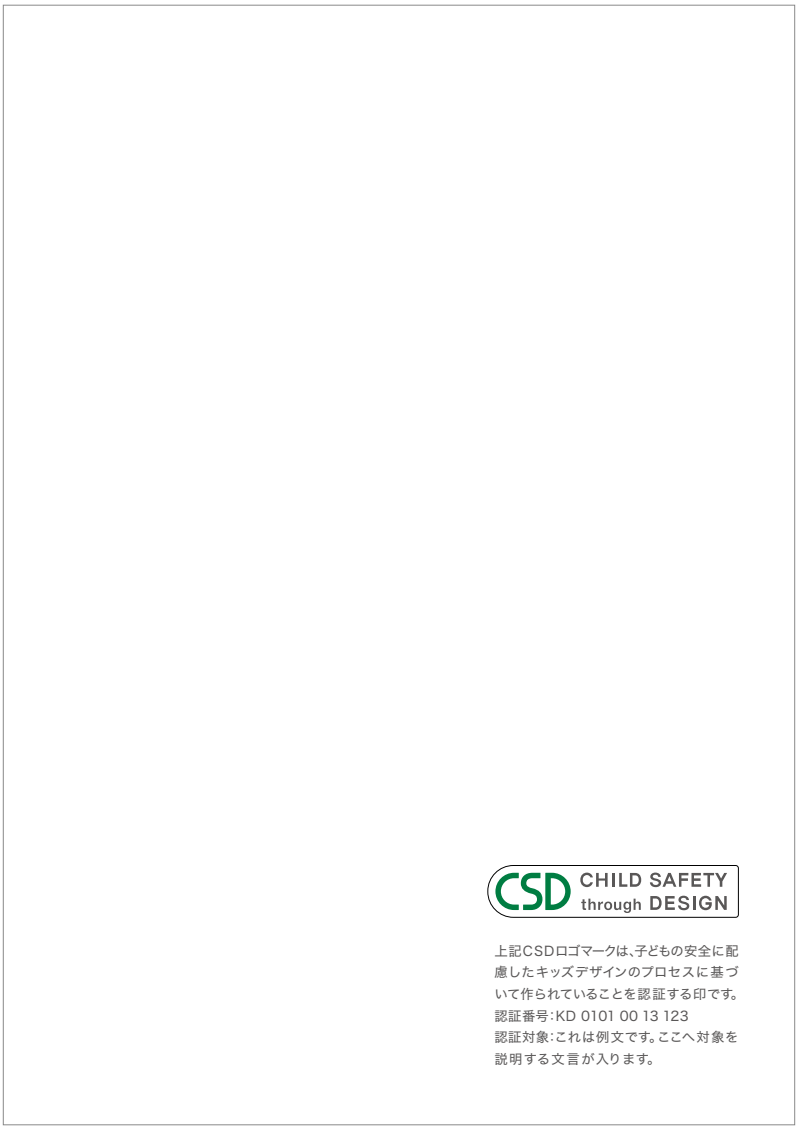
# D-5 CSDロゴマーク（白地付きタイプ）の使用例

CSDロゴマーク（白地付き・枠罫アリ）2の例

CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい（名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可）。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内Eの項目を確認して下さい。

# D-5 | CSDロゴマーク（白地付きタイプ）の使用例

CSDロゴマーク（白地付き・枠罫アリ）3 の例




CSDマーク（白地付きタイプ）は上記のように使用して下さい。
使用の際は必ず説明文と認証情報と共にお使い下さい（名刺に使用する場合は、認証番号のみの表記でも可）。説明文と認証情報の詳細については当マニュアル内 E の項目を確認して下さい。

E

# E-1 認証マークの説明文と認証情報について：CSDマーク用

説明文
説明文では、文頭で「上記」「左記」などマークが記載されている位置を述べ、CSDマークがページ内のどこにあるのかをわかりやすく示して下さい。マークの位置以外の文言には変更を加えないで下さい。

上記CSDマークは、CHILD SAFETY through DESIGNを意味するマークです。このマークは子どもの安全に配慮したキッズデザインのプロセスに基づいて作られていることを認証する印です。

認証情報
右記の認証番号と認証対象は例文です。実際には該当製品に対して与えられた正しい認証情報を、右の例にならって記載して下さい。

認証番号:KD 0101 00 13 123
認証対象:これは例文です。ここへ対象を説明する文言が入ります。

●CSDマークを使用の際は、上記「説明文」と「認証情報」を表記し、CSDマークが何を意味するものなのかを示して下さい。
●説明文と認証情報を記載する際の書体は、可能な限りヒラギノ角ゴ（または類似したゴシック書体）を使用し、必ず5pt以上のサイズで使用して下さい。
●「説明文」と「認証情報」を別々に表記したり、片方のみで記載すると混乱を招く可能性があるため、説明文と認証情報は常にセットで使用して下さい。

<注意>
●説明文の内容は上記の文言を使用し、無断で書き換えたりしないで下さい。
●認証情報は必ず正しい番号と対象内容を記載して下さい。

# E-2 認証マークの説明文と認証情報について：CSDロゴマーク用

説明文
説明文では、文頭で「上記」「左記」などマークが記載されている位置を述べ、CSDロゴマークがページ内のどこにあるのかをわかりやすく示して下さい。マークの位置以外の文言には変更を加えないで下さい。

上記CSDロゴマークは、子どもの安全に配慮したキッズデザインのプロセスに基づいて作られていることを認証する印です。

認証情報
右記の認証番号と認証対象は例文です。実際には該当製品に対して与えられた正しい認証情報を、右の例にならって記載して下さい。

認証番号：KD 0101 00 13 123
認証対象：これは例文です。ここへ対象を説明する文言が入ります。

●CSDロゴマークを使用の際は、上記「説明文」と「認証情報」を表記し、CSDロゴマークが何を意味するものなのかを示して下さい。
●説明文と認証情報を記載する際の書体は、可能な限りヒラギノ角ゴ（または類似したゴシック書体）を使用し、必ず5pt以上のサイズで使用して下さい。
●「説明文」と「認証情報」を別々に表記したり、片方のみで記載すると混乱を招く可能性があるため、説明文と認証情報は常にセットで使用して下さい。

<注意>
●説明文の内容は上記の文言を使用し、無断で書き換えたりしないで下さい。
●認証情報は必ず正しい番号と対象内容を記載して下さい。

## F 改定履歴

| 年月 | バージョン | 改定内容 |
| --- | --- | --- |
| 2014.05 | Ver. 1 | |

| 版数 | 制定/改訂日 | 改訂箇所（改訂理由） | 承認 | 審査 | 作成 |
|---|---|---|---|---|---|
| １．初版<br>（4 版） | 2013.09.30 | 初版発行 | 舩田 | 川谷 | 川谷 |
| ２．第 2 版 | 2014.06.16 | ◆認証ロゴマーク　デザイン決定に伴う改定<br>・全面改定 | 舩田 | 橘 | 橘 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |